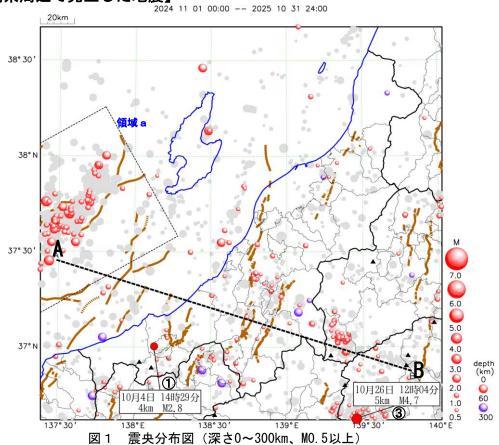
新潟県の地震概況 令和7年(2025年)10月

令和7年11月13日新潟地方気象台

【10月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回(最大は震度2)でした。この うち、新潟県とその周辺(図1)で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は2回でした。(「期間内に発生した主な地震」を参照)

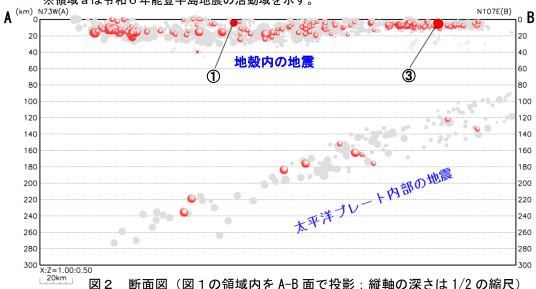
【10月に新潟県周辺で発生した地震】



※過去1年間の地震を表示。令和7年10月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。 ※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、ズは深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。



【期間内に発生した主な地震】

- ① 4日14時29分 新潟県上越地方の地震 (M2.8、深さ4km) により、新潟県上越市で震度2を観測したほか、上越地方で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。
- ② 5日00時21分 福島県沖の地震(M6.0、深さ45km)により、福島県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3~1を観測しました。新潟県内では見附市、南魚沼市で震度2を観測したほか、中越、下越地方を中心に震度1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発でM5.0以上の地震が度々発生しています。

③ 26日12時04分 栃木県北部の地震 (M4.7、深さ5km) により、栃木県で震度4を観測したほか、東 北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3~1を観測しました。この地震は地殻内 で発生しました。

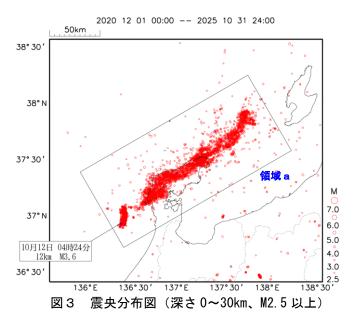
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近ではM4.0以上の地震が時々発生しています。

○令和6年能登半島地震

石川県能登地方では、2020年12月から地震活動が活発になっており、活動当初は比較的規模の小さな地震が継続する中、2024年1月にM7.6の地震が発生しました。M7.6の地震の活動域では、地震活動が低下してきているものの、依然として継続しています。

10月中の最大規模の地震は、12日04時24分に発生したM3.6の地震(最大震度2)です。震度1以上を観測した地震は6回 (注1) で、その内、新潟県で震度を観測した地震はありませんでした。

注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。



・図3の吹き出しは2025年10月に発生した、 最大震度3以上の地震又はM3.5以上の地震

- ・図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は 地震の積算回数
- ・2020 年 12 月~2025 年 9 月に発生した地震を赤色、 2025 年 10 月を青色で示した

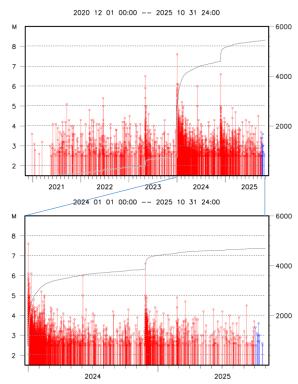


図4 図3の領域 a 内の活動経過図及び回数積算図

【新潟県内で震度1以上を観測した地震】期間 2025年10月1日~2025年10月31日

地震の発生日時(年/月/日/時:分) 震央地名 緯度 経度 深さ 規模 全国最大震度

各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点

① 2025年10月04日14時29分 新潟県上越地方 37°00.3'N 138°07.9'E 4km M2.8 2

震度 2: 上越市中郷区藤沢*

震度 1: 糸魚川市大野*,妙高市田町*,妙高市栄町*,妙高市関山*

② 2025年10月05日00時21分 福島県沖 37°25.1'N 141°35.1'E 45km M6.0 4

震度 2: 見附市昭和町*,南魚沼市六日町

震度 1: 上越市三和区井ノロ*,長岡市上岩井*,長岡市小島谷*,長岡市山古志竹沢*,

長岡市中之島*,三条市西裏館*,三条市新堀*,加茂市幸町*,出雲崎町米田,

刈羽村割町新田*,新発田市本町*,新発田市住田*,新発田市中央町*,村上市岩船駅前*,

燕市秋葉町*,五泉市太田*,弥彦村矢作*,関川村下関*,阿賀野市岡山町*,

阿賀野市姥ヶ橋*,阿賀町鹿瀬*,阿賀町豊川*,阿賀町津川*,新潟北区東栄町*,

新潟秋葉区新津東町*,新潟西区寺尾東*

③ 2025年10月26日12時04分 栃木県北部 36°37.4'N 139°27.1'E 5km M4.7 4 2025年10月26日12時05分 栃木県北部 36°37.3'N 139°27.6'E 6km M2.8

※近接した地域で連続して地震が発生したため栃木県北部では震度の分離が出来ませんでした。

震度 2: 柏崎市西山町池浦*

震度 1: 上越市安塚区安塚*,長岡市寺泊一里塚*,長岡市千手*,長岡市上岩井*,

長岡市小国町法坂*,長岡市小島谷*,長岡市山古志竹沢*,長岡市寺泊敦ケ曽根*,

長岡市東川口*,長岡市中之島*,長岡市与板町与板*,柏崎市日石町*,小千谷市旭町*,

十日町市下条*,十日町市千歳町*,十日町市上山*,十日町市松代*,十日町市水口沢*,

見附市昭和町*,出雲崎町米田,出雲崎町川西*,刈羽村割町新田*,魚沼市下折立,

魚沼市須原*,南魚沼市六日町,南魚沼市塩沢小学校*,南魚沼市塩沢庁舎*,弥彦村矢作*,

佐渡市相川三町目, 佐渡市羽茂本郷*

【震度分布図】

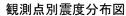
図中 〇 は震度観測点を示す

① 4日14時29分 新潟県上越地方

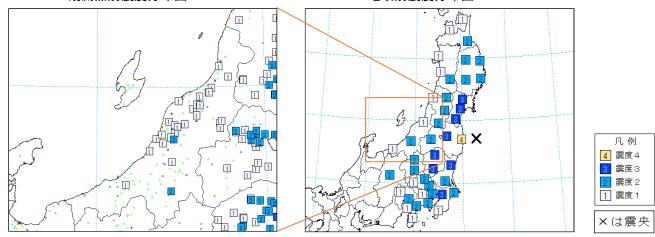
観測点別震度分布図

凡 例 4 震度4 3 震度3 2 震度2 1 震度1

② 5日00時21分 福島県沖



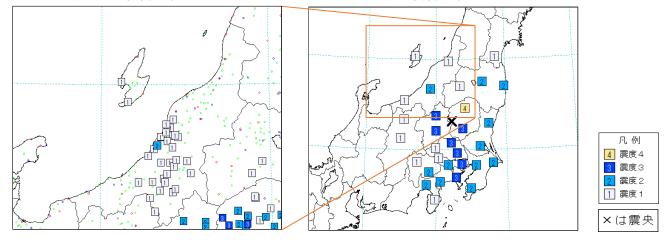
地域別震度分布図



③ 26日12時04分 栃木県北部

観測点別震度分布図

地域別震度分布図



【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2024 年		2025 年										
月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7月	8 月	9月	10 月	合計
震度 1	6	4	1	1	3	4	1	0	3	0	1	0	24
震度 2	0	0	1	1	0	3	1	0	2	2	0	3	13
震度 3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
震度 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	4	3	2	4	7	2	0	5	2	1	3	40

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年でした。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がりました。 https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/

気象台ではこの活動に参加し、取組の一つとしてこれらの特設サイトを開設し、皆様にご利用いただいておりましたが、プロジェクトが総括され気象台の取組も終了しました。

なお、作成しておりましたサイトは、引き続き皆様にご利用頂きたく、別途入口を設けました。 過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にも ご活用ください。https://www.data.jma.go.jp/nijgata/menu/2024project/2024project link.html

【令和6年能登半島地震の各種資料】

〇令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。 また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。 また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(平島、小宝島)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。 https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先:新潟地方気象台電話:025-281-5872

平成16年(2004年)10月23日 新潟県中越地震

2004年(平成16年)10月23日、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード(M)6.8の大地震が発生し、本震に続いて活発な余震活動が発生しました。この地震により、68人の方が亡くなり、4,805人の方が負傷し、3,175棟の住居が全壊するなど、新潟県を中心に大きな被害が生じました。また、避難者は多い時には10万人を超えました。



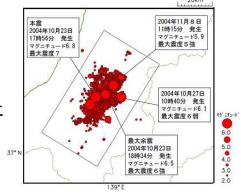
【概要】

震央 新潟県中越地方 北緯 37度17.5分 東経 138度52.0分 深さ 13km マグニチュート 6.8

主な地震活動の地震回数比較2004年新潟県中越地震(M6.8)
1945年三河地震(M6.8)
1943年島取地震(M7.2)
1995年兵庫県南部地震(M7.3)
2000年島取県西部地震(M7.3)
2003年宮城県北部(M6.4)
1997年鹿児島県薩摩地方(M6.6)

この地震により、新潟県長岡市(旧川口町)で震度7、小千谷市、長岡市(旧山古志村、旧小国町)で震度6強を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度6弱から1を観測しました。この地震では震度計による観測で初めて震度7を観測しました。

この地震の大きな特徴として、震度7をもたらした強烈な強震動と本震に続いた活発な余震活動があります。本震に続くやや規模の大きな余震活動(M4.0以上)は、それ以前に発生した主な陸域の浅い地震の余震活動と比べて、本震発生直後1週間程度にわたって特に活発でした。









昨年(2024年)は新潟県中越地震から20年目の節目の年でした。 過去の災害を振り返り、地震・津波への備えを改めて確認していただくために、特設ページを 設けておりますのでご活用ください。

平成16年(2004年)10月23日 新潟県中越地震

被害状況の写真















